



ALLEGIA

取扱説明書

保証書付き



ELECTRIC KETTLE

電気ケトル

AR-KE101(カラー) / AR-KE102(木目) 共通説明書

日本国内専用

FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは弊社製品をお求めいただき、まことにありがとうございます。本製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、ご理解の上正しくお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。本書には保証書が付いていますので大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	P1	お手入れの仕方	P8
ご使用にあたって	P3	故障かな？と思ったら / 製品仕様	P9
各部の名称	P4	アフターサービス	P10
ご使用方法	P5	保証書	裏表紙

A&R
Co., Ltd.

安全上のご注意

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。この取扱説明書に記載の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき人体への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、注意事項は危険や損害の大きさや切迫の程度を明示するために、誤った使い方、取扱いをすることにより生じると想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

図記号の例



「してはいけない内容」を示しています。記号の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。(左図の場合は「分解禁止」)



「しなければならない内容」を示しています。記号の中や近くに具体的な指示内容が描かれています。(左図の場合は「電気プラグをコンセントから抜いてください」)



警告



禁止

水平でない場所や不安定な場所、振動のある場所や棚の上、水で濡れている場所で使用しないでください。

本体が落下・転倒し故障・事故の原因になります。

子どもだけで使わせたり、幼児の手に届くところでは使用しないでください。

やけど・感電・けがをする恐れがあります。

浴室や屋外など、水のかかる場所では使用しないでください。

やけど・感電・けがをする恐れがあります。

注水やお手入れの際に電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電・ショートする恐れがあります。

本体の底部や電源ベース、通電部を水で濡らさないでください。

感電・ショートする恐れがあります。

動作に異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。

感電・ショートする恐れがあります。電源プラグを抜き、弊社アフターサービスにご連絡ください。(▶10ページ参照)

電源プラグは確実に根元まで差し込んでください。

感電や火災の原因になります。

濡れた手で電源プラグを触らないでください。

感電の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に折り曲げたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしないでください。

傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

感電・ショート・火災の原因になります。

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。

感電や火災の原因になります。他の器具と併用すると、分岐コンセント部分が異常発熱して発火することがあります。

海外では使用しないでください。

日本国内のAC100V電源以外で使用すると、感電や火災の原因になります。

修理技術者以外は、絶対に分解したり、改造したりしないでください。

発火したり、異常動作で感電したり、けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

お手入れするときや、長時間使用しない場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電・ショート・けがの原因になります。

注意



禁止

他製品の電源ベースやふたを使用しないでください。

故障・事故の原因になります。

本体を直火・電磁調理プレート(IH)・電気ヒーターの上に乘せたり、電子レンジに入れないでください。

故障・事故・火災の原因になります。

水を入れないまま本体を加熱しないでください。

故障・変形の原因になります。

必ず150ml以上水を入れてください。

空だき防止機能や自動電源オフが正常に作動せず、故障・事故の原因になります。

水以外のもの(牛乳・お酒・ジュースなど)を入れないでください。

故障の原因になります。

お湯を沸かす以外の使い方をしないでください。

故障・事故の原因になります。

布類・紙類やプラスチックなど熱に弱いものの近くで使用しないでください。

シミ・変形・火災の原因になります。

業務用として使用しないでください。

本製品は一般家庭用です。

たたいたり、落としたり、強い衝撃をあてないでください。

故障の原因になります。

本体を屋外で使用したり、冷蔵庫や冷凍庫に入れないでください。

故障の原因になります。

[MAX]目盛り以上の水を入れないでください。

お湯の吹きこぼれや、排出口から排水されたお湯によるやけど、故障・事故の原因になります。

必ずふたをしてからお湯を沸かしてください。

お湯が吹きこぼれて、やけどをする恐れや、沸騰してもセンサーが作動せず故障・事故の原因になります。

加熱中に注ぎ口や通気口をふさがしないでください。

お湯が吹きこぼれて、やけどをする恐れや、故障・事故の原因になります。



禁止

加熱中に本体を移動させないでください。

お湯がこぼれて、やけどをする恐れや、故障・事故の原因になります。

蒸気の出ている注ぎ口や通気口に手や顔を近づけないでください。

やけどをする恐れがあります。

加熱中や加熱直後はハンドル以外(とくにステンレス部分)には触れないでください。

やけどをする恐れがあります。

ふたを持って本体を移動しないでください。

ふたが外れてお湯がこぼれ、やけど・けがをする恐れがあります。

お手入れは冷めてから行ってください。

使用直後のステンレス部分に触るとやけどをする恐れがあります。

連続で使用するときは本体やふたが冷めてからご使用ください。

やけどをする恐れがあります。

食器洗浄器を使用して洗浄しないでください。

故障・変形の原因になります。

本体に水(お湯)を入れたまま、放置しないでください。

変色・変形・腐敗の原因になります。

長期間使用しない場合は各部を清掃し、十分乾かしてから保管してください。

残留物による変色・変形の原因になります。

漂白剤・塩素系洗剤などを使用して洗浄しないでください。

変色・腐敗する恐れがあります。

本体やベースの塗装部分・木目部分は洗剤で洗ったり強くこすらないでください。

塗装がはがれる原因となります。



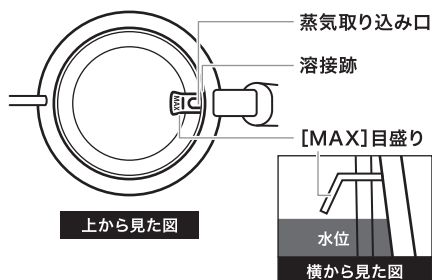
プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。電源プラグのホコリなどは定期的に取ってください。

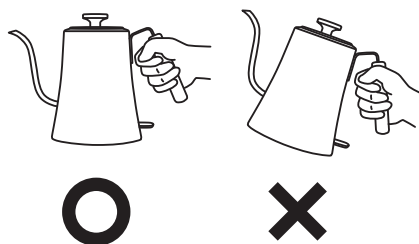
感電・ショート・発火の原因になります。

⚠ 安全上のご注意

水を入れすぎない



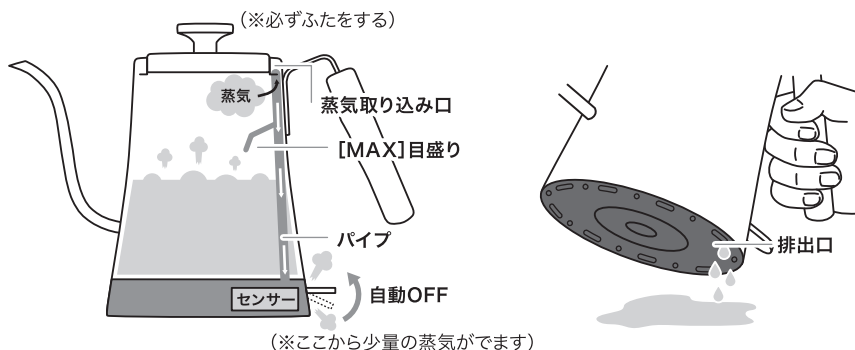
本体を手前に傾けない



[MAX]目盛りを超えた量の水を入れて使用したり、本体を手前に傾けたりすると蒸気取り込み口から大量の水(お湯)が入り、故障や、排出口からこぼれたお湯でやけどをする恐れがあります。水位は必ず[MAX]目盛り以下で使用し、本体を移動するときは水平を保った状態で製品をお持ちください。

⚠ 本製品について

水を逃すための構造です。故障ではありません。



本製品は、蒸気取り込み口から蒸気がパイプを通ることで沸騰を感知し、自動でスイッチがオフになるしくみです。そのためオフになる直前にスイッチ部分から蒸気が出る仕様です。使用中まれに、室温や水温により蒸気量が多くなり、水分が凝縮し結露することで、本体底面部の排出口から水(お湯)が排出される場合がありますが、結露した水が溜まらないようにする構造によるものです。故障ではありません。

各部の名称



本製品に保温機能はついておりません。あらかじめご了承ください。

ご使用方法

1 ご使用前に

本体は水かぬるま湯でよくすすぎ、ふたは台所用中性洗剤でよく洗ってください。
一度水を[MAX]目盛りまで入れ、お湯を沸かし、注ぎ口から全てのお湯を捨ててください。

⚠ 注意

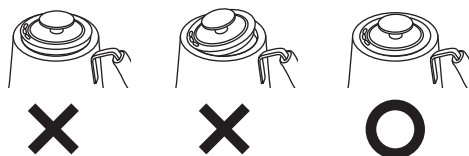
- はじめのうちは塗装部分からの臭いうつりでお湯が臭うことがありますか、故障ではありません。
使用するうちに熱で塗料が安定して臭いはなくなります。
- 臭いが気になるようであれば、お湯を沸かし注ぎ口から捨てる動作を2～3回程度繰り返してください。

2 本体に水を入れ、必ずふたをする

本体に水を入れてください。(最大[MAX]目盛りまで)

ふたは通気口が本体の注ぎ口側になるようにセットしてください。

ふたは正しくセットしてください



⚠ 注意

- 水以外のもの(牛乳・お酒・ジュースなど)を入れないでください。
- 本体を電源ベースにセットしたまま水を入れないでください。
- 本体底面に水がかからないように注意してください。
- ふたが緩んでいたり、正しくセットされていないと本体が転倒したときや注湯時にふたが外れお湯がこぼれて、やけど・けがをする恐れがあります。

⚠ 注意

- [MAX]目盛りを超えた量の水を入れて使用したり本体を手前に傾けたりすると蒸気取り込み口から大量の水(お湯)が入り、故障や、排出口からこぼれたお湯でやけどをする恐れがあります。水位は必ず[MAX]目盛り以下で使用し、本体を移動するときは水平を保った状態で製品をお持ちください。
- 水が少なすぎると(約150ml以下)空だき防止機能や自動電源オフが正常に作動せず、故障・事故の原因になります。

断面図



3 本体を電源ベースにセットする

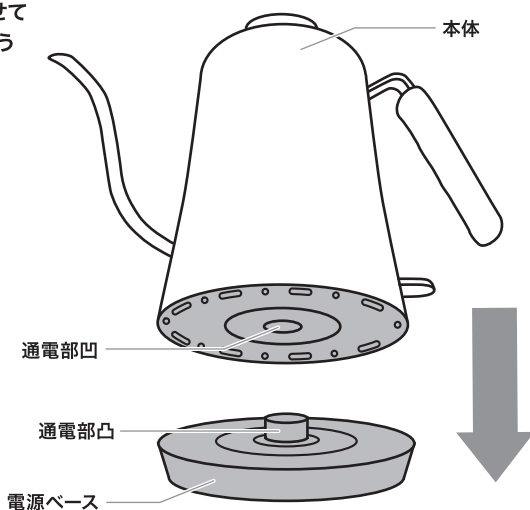
通電部凹を通電部凸の位置に合わせて
本体と電源ベースにすき間がないよう
しっかりセットしてください。

⚠ 警告

- 通電部には絶対に水をかけないでください。
感電・ショートする恐れがあります。

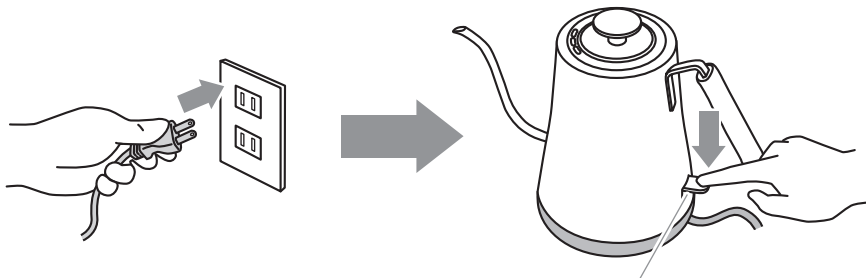
⚠ 注意

- 不安定な場所で使用しないでください。
- 他製品の電源ベースやふたを
使用しないでください。
- 指を挟まないように注意してください。



4 電源を入れる

電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを下げ、「ON」にします。
電源スイッチを「ON」にすると、電源スイッチのランプが青白く点灯します。

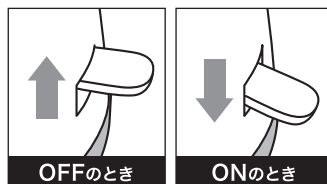


電源スイッチ

※この部分が点灯します

⚠ 注意

- 濡れた手で電源プラグや本体に触らないでください。
- 布類・紙類やプラスチックなど熱に弱いものの近くで
使用しないでください。



5 お湯を沸騰させる

お湯が沸騰すると、電源スイッチ部分から出る蒸気をセンサーが感知して、「カチッ」という音とともに自動的に電源スイッチが「OFF」になり電源スイッチのランプが消灯します。

⚠ 注意

- 使用中は本体から「カチカチ」と音がしますが、金属部分の熱による膨張・収縮による音です。故障ではありません。
- 電源ベースから本体をはずす際は、必ずハンドルを持ってください。
- 沸騰直後に本体のふたを開けないでください。やけどの恐れがあります。
- 本製品に保温機能はついておりません。予めご了承ください。
- 沸騰すると電源スイッチ部分に蒸気がつく仕様です。



⚠ 高温注意

加熱中および加熱直後の本体ステンレス部分は非常に高温になります。やけどをする恐れがありますので絶対に触らないでください。



6 お湯を注ぐ

ハンドルを持って電源ベースから本体を取り外しお湯を注ぎます。

⚠ 注意

通気口やふたの隙間からお湯がこぼれるので本体を傾けすぎないでください

⚠ 注意

ステンレス部分は非常に高温になりますので絶対に触らないでください

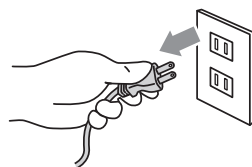


7 使用後

使用後は余ったお湯を捨て、電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷めてからお手入れしてください。

⚠ 注意

- 濡れた手で電源プラグや本体に触らないでください。
- お手入れは、必ず電源プラグを抜き本体が十分に冷めてからおこなってください。
- お手入れの際に本体裏面や電源ベースに水をかけないでください。



使用直後の本体は非常に高温になりますので、ご注意ください

お手入れの仕方

① 本体、ふたのお手入れ

- 本体内側** 水かぬるま湯を入れ、柔らかいスポンジなどで汚れを落としてからすすいでください。
- 本体外側** 固く絞った布でやさしく拭いてください。
- ふた** 台所用中性洗剤でよく洗ってください。

⚠ 注意

- 本体外側、底面を水で濡らさないでください。
- 本体内部の汚れ(白い浮遊物、虹色等の変色、白いはん点、赤さび状のはん点など)は、本来水に含まれるミネラル成分の作用によるものです。衛生上問題ありませんので安心してご使用ください。
- 汚れが目立ってきたら定期的にお手入れをおこなってください。
- 本体外側は強く拭いたりこすると、塗装部分・木目部分のはがれにつながります。



お手入れは本体が十分に冷めてからおこなってください

② 電源ベースのお手入れ

固く絞った布でやさしく拭いてください。
定期的に電源プラグにほこりなどがついていないか
電源コードにねじれがないかを確認してください。

⚠ 注意

- 電源ベース、電源プラグを水で濡らしたり、強くこすらないでください。



③ クエン酸洗浄

1～3ヶ月に1度、市販のクエン酸での本体内部洗浄をお勧めします。

- ① [MAX]目盛りまで水を入れ、クエン酸を約10g入れ電源を「ON」にします。
- ② 沸騰したら約1時間放置します。
- ③ 本体内部からお湯を捨て、本体内部を柔らかいスポンジなどでこすって汚れを落とします。
- ④ 本体内部をよく水ですすぎます。

※クエン酸の臭いが残る場合は水のみでもう一度お湯を沸かしてください。



長期間使用しない場合は、各部を清掃し、よく乾かしてから保管してください

故障かな？と思ったら

「故障かな？」と思ったときは、次の内容をお調べください。

状態	点検	処理
お湯が沸かない 電源スイッチの ランプが点灯しない	電源プラグは正しく接続されていますか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください
	タコ足配線をしていませんか？	定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください
すぐに電源が切れる 電源スイッチの ランプが点灯しない	空だきしていませんか？	水を入れてご使用ください
	水の量が少なくありませんか？	最低150mlの水を入れてご使用ください
本体底面部の排出口から 水(お湯)が漏れる	安全構造上、あふれた水(お湯)や蒸気は 本体底面部の排出口から排出されます	故障ではありません
お湯がふきこぼれる	[MAX]目盛り以上に水をいれて いませんか？	正しい量の水を入れてください
	水以外(牛乳・お酒・ジュースなど)を 加熱していませんか？	水以外は加熱しないでください
沸騰しても 電源が切れない	ふたはセットされていますか？	ふたがセットされていないと沸騰しても 電源が切れないことがあります
使用中に「カチツ」と キシミ音がする	ヒーターの熱膨張によるものです	故障ではありません
お湯に白いものが浮く	本来水に含まれるミネラル成分の 作用によるものです	衛生上問題ありませんので安心してご使用ください

- 修理を依頼される際は、上記内容をご確認していただいてからご連絡ください。
- 上記内容を理解したうえで直らない、またそれ以外の不具合がおこった場合は弊社アフターサービス(10ページ参照)までご連絡ください。
- 安全に長くご愛用していただくために、日頃から点検をおこなってください。

製品仕様

品番	AR-KE101 / AR-KE102	重量	(約)1.05kg
品名	電気ケトル	電源コード	(約)0.95m
定格電圧/周波数	AC100V 50/60Hz共用	機能	自動電源オフ、空焚き防止、 LED(電源スイッチ)
消費電力	900W		
定格容量	最大1.0L	材質	本体:ステンレス(SUS304) 電源ベース・ハンドル・つまみ:PP
外形寸法	(約)W280×D145×H210(mm) (注ぎ口、持ち手、電源ベース含む)		

※この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。

海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となりますので、ご了承ください。

※仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

アフターサービスについてご不明の場合は、
お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

1 修理を依頼される時

- 保証期間中は、商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参、または弊社にご連絡ください。
保証書の記載内容により無料修理・交換いたします。
- 保証期間が過ぎている場合は、弊社にご連絡の上、ご相談ください。（修理可能か確認後有償にて承ります）
- 保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、または語句を書き替えられた場合は、無料修理・交換を
保証することはできませんのでご注意ください。

2 補修用性能部品の保有期間

- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3 保証書について

- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、
大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日から1年間です。

アフターサービスのお問い合わせ

☎ お電話で

お客様窓口

03-6912-6646

（受付時間 月曜日～金曜日 9:30～17:00）

日曜、祝日、年末年始、外特定日は休みです。

受付時間や曜日は、予告なく変更する場合があります。

✉ メールで



<https://www.a-and-r.co.jp/contact/index.html>

ご連絡していただきたい内容

- | | | | |
|-------------------|-----|-----------------------------|-------|
| ●品名 | ●品番 | ●お買い上げ日 | ●ご購入店 |
| ●故障の状況（できるだけ具体的に） | | ●ご注文番号（インターネットでご購入の場合に限りです） | |

廃棄について

廃棄処分をされる場合は、お住いの各自治体の定めた指示に従い、処分してください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないでください。



ALLEGIA 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理・交換をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生となった場合は製品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店に修理・交換をご依頼ください。「保証書」のご提示がない場合は、期間中であっても有料修理となります。お買い上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効になります。必ず、ご確認いただき、記入のない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は、再発行致しませんので大切に保管を行ってください。

〈無料修理・交換規定〉

- 取扱説明書や本体の注意ラベル書きなどにしたがって正常なご使用状況で、保証期間中に故障となった場合にお買い上げの販売店にて無償修理・交換をさせていただきます。
 - 無償修理・交換をご依頼の場合は、本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理または修理不可となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・破損。
 - (ロ) 外的要因による、塗装剥がれ・変形・破損。
 - (ハ) 火災・公害および地震・風水災害、落雷、異常電圧、その他天変地異などによる故障・損傷。
 - (ニ) 一般家庭以外(業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載など)に使用された場合の故障・破損。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 指定以外の使用電源(電圧)などによる故障・破損。
 - 本書は、日本国内においてのみ有効です。
 - ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理・交換をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきましてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社アフターサービスまでお問い合わせください。
- お客様から、ご記入いただいた保証書(説明書)の個人情報の控え(コピーなど)は、保証期間内のサービス活動、及び安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますが、目的以外には利用致しません。

品番	AR-KE101(カラー) / AR-KE102(木目)			
保証期間		お買い上げ日※	ご注文番号※	
本体 1年間 (お買い上げ日から)		年 月 日		
※ お客様	フリガナ		※ 販売店	店名
	お名前			住所
	ご住所			TEL
	TEL			

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。
(インターネットでご購入された場合は、ご注文番号も合わせてご記入ください)